

新座市 公共施設の利用や今後のあり方に関する アンケート調査へのご協力をお願い



市民の皆様には、日頃から市政に対するご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

令和2年に市制50周年を迎えた本市では、昭和40～50年代にかけて、人口の急激な増加に対応すべく、数多くの公共施設の整備を進めてきました。そのため、令和7年現在、市が所有する公共施設の約6割は建築後40年以上を経過した施設となっており、これらの公共施設について、今後、維持管理や改修等に伴う財政負担がますます増加すると見込まれています。

このような背景を踏まえ、市では、市が所有する公共施設（建築物）について、将来にわたって維持可能な施設規模を定め、行政サービスの維持・向上のための最適な施設配置や効率的な管理運営について定める「新座市公共施設再配置計画」を策定することとなりました。

つきましては、市民の皆さんが日頃感じている公共施設（建築物）についてのご意見・ご要望等をお聴かせいただき、各種検討や計画策定等の参考とさせていただきたいと存じます。

なお、本調査対象者については、住民基本台帳に登録されている18歳以上の方から無作為に抽出させていただきました。

また、アンケートにご記入いただいた内容はすべて統計的に処理し、個々の内容を外部に公表することや、本調査以外の目的で使用することはございません。

お忙しいところ恐縮ではございますが、アンケート調査へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年1月

新座市長 並木 傑

回答に当たってのお願いと注意点

- ① 回答はできるだけご本人がお答えください。ただし、おひとりで回答が難しいものは、ご家族と相談してお答えください。
- ② お答えは、当てはまる番号に○、または口に✓をご記入下さい。さらに（ ）内には具体的な内容をご記入ください。
- ③ ご記入は、鉛筆、ボールペンなどではっきりとお書きください。
- ④ 本調査は無記名式ですので、回答いただく方のお名前を記入していただく必要はありません。
- ⑤ このアンケート調査では、新座市の保有する公共施設（建築物）についてお伺いします。設問中の施設種類と具体的な施設名称との対応については裏面（2～3頁）の一覧表を参考にしてください。
- ⑥ 回答の際には、以前利用したことがある場合にはその際の印象等、お子様等が利用している場合にはその利用状況からお答えください。

アンケート票の返送に当たってのお願いと注意点

下記のどちらか一方の方法で回答してください。



1. 郵送の場合

お手数ですが、記入後の回答用紙を同封の返信用封筒に入れて、**月 日()**
までに投函してください。(切手は不要です)



2. W e b の場合

スマートフォン等から、右の二次元バーコードを読み取り、
表示される画面に従って回答してください。

PCの場合は下記URLからアクセスをお願いします。

URL: <https://.....>

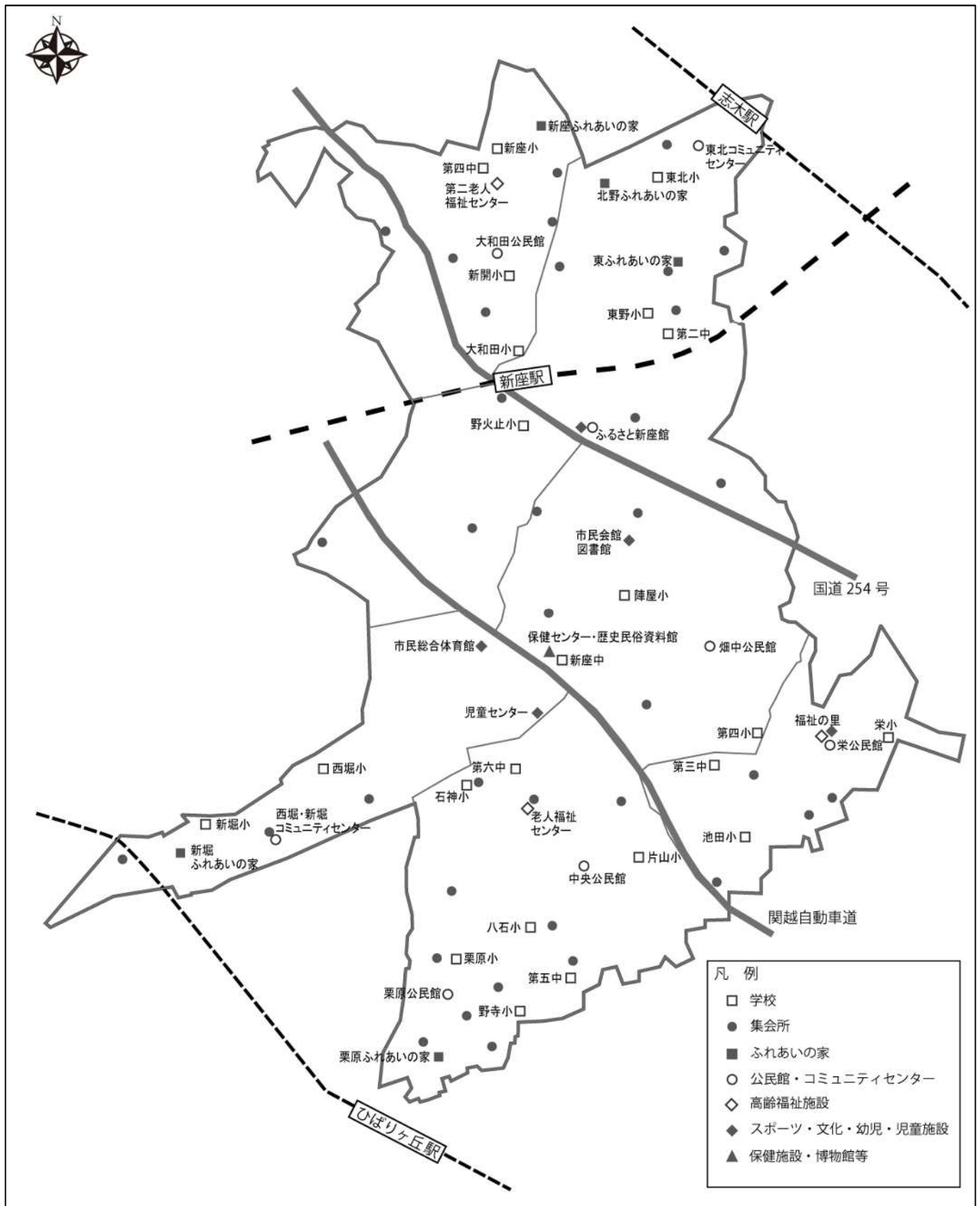


今回の調査対象とする公共施設

	分類	施設数	対象施設
(1)	学校	23 施設	小学校 17 校、中学校6校のうち、体育館など夜間や土日に学校開放を行っている施設が対象です。
(2)	集会所	37施設	市内各所にある「〇〇集会所」という名称の施設が対象です。 例)野火止集会所 [住所:野火止 7-18-36] など
(3)	ふれあいの家	5施設	栗原ふれあいの家をはじめ、新堀・新座・北野・東が対象です。
(4)	公民館・コミュニティセンター	8施設	公民館は、中央公民館をはじめ、栗原・栄・畑中・大和田・野火止の市内6施設が対象です。 コミュニティセンターは、東北コミュニティセンターと西堀・新堀コミュニティセンターの2施設が対象です。
(5)	高齢福祉施設	3施設	各老人福祉センターが対象です。
(6)	スポーツ施設	2施設	市民総合体育館と福祉の里体育館が対象です。
(7)	文化施設	4施設	市民会館、ふるさと新座館ホール、中央図書館、福祉の里図書館の4施設が対象です。
(8)	幼児・児童施設	2施設	各児童センターが対象です。
(9)	保健施設	1施設	保健センターが対象です。
(10)	博物館等	1施設	歴史民俗資料館が対象です。
(11)	その他施設	8 施設	市営墓園、志木駅前公衆トイレ、新座駅前公衆トイレ、志木駅・新座駅・ひばりヶ丘駅周辺の自転車駐車場(5か所)が対象です。
	計	94施設	

※このほかに市が所有する公共施設として、庁舎等(市役所本庁舎はじめ第二～第五庁舎など)、子育て支援施設(幼稚園・保育園・こども園)、幼児・児童施設(学童保育室)、障がい福祉施設、消防施設(消防署・消防団分団車庫)、公園(管理事務所)などがありますが、今回のアンケート調査対象からは除外しています。

本調査の対象となる公共施設位置図(主なもの)



【お問合せ先】新座市 総合政策部 公共施設マネジメント課 担当：照井

電 話 048-477-1078 (平日：8:30~17:15)

FAX 048-479-2226

Email koukyou@city.niiza.lg.jp

みなさまのお声を
ぜひお聞かせください



公共施設の利用や今後のあり方に関するアンケート調査票

あなた自身のことについてお答え下さい

問1 あなたの年齢についてお答えください。(選択肢の番号から1つ選んで○をつけてください。)

- | | | |
|--------|----------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代 | 8. 80歳以上 | |

問2 あなたのご家族の構成(同居している方)についてお答えください。(選択肢の番号から1つ選んで○をつけてください。)

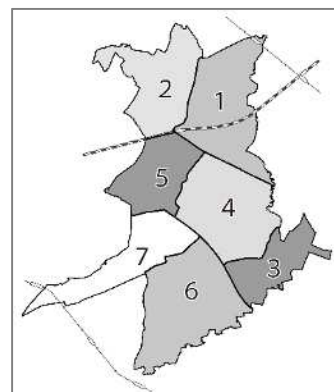
- | | | |
|-----------------|---------------|---------------|
| 1. 単身(ひとり暮らし) | 2. 夫婦のみ | 3. 親・子など(二世代) |
| 4. 親・子・孫など(三世代) | 5. 親族・友人などその他 | |

問3 あなたのご家族に就学中や就学前の方がいる場合、その方の状況についてお答えください。(選択肢の番号から1つ選んで○をつけてください。なお、複数の場合は最も年少の方についてお答えください。)

- | | | |
|--------------|---------------------------|--------|
| 1. 未就学児(就学前) | 2. 小学生 | 3. 中学生 |
| 4. 高校生 | 5. 専門学校・短大・大学・大学院生(予備校含む) | |
| 6. その他() | | |

問4 あなたの住んでいる地域をお答えください。(選択肢の番号から1つ選んで○をつけてください。)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 北東地域(東北、北野、東、野火止五～八丁目、畑中三丁目) |
| 2. 北西地域(新座、中野、大和田) |
| 3. 東部地域(新塚、栄、池田) |
| 4. 中央地域(畑中一・二丁目、馬場、野火止一・二丁目) |
| 5. 西部地域(野火止三・四丁目、菅沢、あたご) |
| 6. 南部地域(堀ノ内、道場、片山、石神、野寺、栗原) |
| 7. 南西地域(本多、西堀、新堀) |



問5 あなたの新しい市での居住年数をお答えください。(選択肢の番号から1つ選んで○をつけてください。)

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 3年未満 | 2. 3年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上30年未満 | 6. 30年以上 |

あなたの公共施設の利用状況についてお答え下さい

問6 あなたが利用している市内の公共施設についてお聞きます。「施設種別」（今回の調査対象とする施設の一覧表（2～3頁参照））ごとの利用頻度について、該当する選択肢（1～6）の箇所に✓をつけてください。

施設種別	利用頻度					
	1. ほぼ毎日	2. 週に数回程度	3. 月に数回程度	4. 年に数回程度	5. ほとんど利用していない	6. 今まで利用したことがない
【回答例】	☐	☐	☐	☒	☐	☐
(1)学校（体育館など学校開放として）	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(2)集会所	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(3)ふれあいの家	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(4)公民館・コミュニティセンター	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(5)高齢福祉施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(6)スポーツ施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(7)文化施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(8)幼児・児童施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(9)保健施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(10)博物館等	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(11)その他施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐

問7 問6で利用頻度の選択肢5（ほとんど利用していない）または6（今まで利用したことがない）を1つでも選択された方にお伺いします。あなたがそれらの公共施設を利用していない理由は何ですか。あなたの考えに該当する選択肢の番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 利用する必要がない | 2. 利用料金が低い |
| 3. 施設までのアクセスが不便 | 4. 施設内容（規模等）が充実していない |
| 5. 希望する時間に利用できない | 6. 他自治体の同種施設を利用している |
| 7. 民間の同種施設を利用している | 8. 利用の仕方がわからない |
| 9. その他の理由（ | ） |

新座市の公共施設の満足度についてあなたのご意見をお答え下さい

問8 あなたが利用している市内の公共施設についてお聞きます。「施設種別」(今回の調査対象とする施設の一覧表(2～3頁参照))ごとの①～③の満足度に関する各項目について、選択肢(1～4)の箇所に✓をつけてください。

(今まで利用したことのない施設種別については回答の必要はありません。)

施設種別	満足度①				満足度②				満足度③			
	サービス面について (サービス提供内容、利用 可能時間、利用料金など)				建物や設備について (施設の規模、老朽化状況 など)				施設の配置状況について (施設数、アクセス状況な ど)			
選択肢	1. 満 足	2. ど ち ら と も い え な い	3. 満 足 し て い な い	4. わ か ら な い	1. 満 足	2. ど ち ら と も い え な い	3. 満 足 し て い な い	4. わ か ら な い	1. 満 足	2. ど ち ら と も い え な い	3. 満 足 し て い な い	4. わ か ら な い
【回答例】	☐	☐	☒	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐
(1)学校(体育館など 学校開放として)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(2)集会所	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(3)ふれあいの家	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(4)公民館・コミュニ ティセンター	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(5)高齢福祉施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(6)スポーツ施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(7)文化施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(8)幼児・児童施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(9)保健施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(10)博物館等	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(11)その他施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

新座市の公共施設に対してあなたの考えをお答え下さい

問9 現在、市の公共施設は、建築後 40 年以上を経過した施設が約 6 割を占め、今後の維持管理・大規模改修・更新に伴う市の財政負担はますます増加すると見込まれています。

よって市では、今後、全ての公共施設を維持していくことが困難となることが想定されるため、維持可能な規模を定め、公共施設を通じた行政サービスの維持・向上のための最適な施設配置や効率的な管理運営を行っていく必要があると考えています。

そこで、あなたは、新座市の公共施設を今後どのようにしていくべきだと思いますか。公共施設のあり方に対する今後の方策として、あなたの考えに該当する選択肢の番号に○をつけてください。
(複数回答可)

1. 施設の統廃合や複合化を行うことで施設数を減らしていく
2. 改修等により施設の寿命を延ばし、財政負担の軽減や工事費用の平準化を図る
3. 管理・運営等に民間のノウハウや資金を活用し、経費の削減を図る
4. 近隣自治体と共同で施設を保有・運営し、経費の削減を図る
5. 施設の管理・運営をコミュニティ（地域住民）に移管する
6. 不要な市の施設や土地などを売却・賃貸して、施設維持のための収入を得る
7. 施設使用料を引き上げる、または新たに設定することで、施設維持のための収入を得る
8. 費用を節約するために、施設が提供するサービスを見直す
9. 既存の公共施設の数には減らさず改修・更新を行っていくことを前提とし、その財源を捻出するために、市が行う他の公共サービスの中身や水準を見直す
10. よくわからない
11. その他（ ）

問10 公共施設にかかる経費を縮減するために、維持可能な公共施設の規模に公共施設の総量（施設数）を減らしていかなければならなくなった場合、どの公共施設から統合・削減していくべきだと思いますか。あなたの考えに該当する選択肢の番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 利用頻度が低い施設
2. 老朽化が著しい施設
3. 同じような機能を有した施設が市内に複数ある施設
4. 民間施設と同じような機能を有した施設
5. 運営や維持管理のために多くの費用がかかっている施設
6. 今後の人口構成の変化などにより、市民ニーズに合わなくなるとされる施設
7. 利用者が比較的限定されている施設
8. よくわからない
9. その他（ ）

- １．余暇や趣味、生涯学習や文化活動に必要な施設（文化施設やスポーツ施設など）
- ２．子育てに関連する施設（保育園や児童施設など）
- ３．高齢者に関連する施設（福祉施設など）
- ４．地域の交流やふれあい、コミュニティ活動に必要な施設（集会施設など）
- ５．よくわからない
- ６．その他（ ）

- １．老朽化した施設が多いため、安全性の確保を優先的に進めるべき
- ２．壊れる前に計画的に改修して、長期的に利用できるように進めるべき
- ３．将来を担う子どもたちのための施設を優先して、改修や更新を進めるべき
- ４．今後増加する高齢者に関する施設を優先して、改修や更新を進めるべき
- ５．誰もが使いやすい施設とするため、バリアフリー化などを優先的に進めるべき
- ６．ゼロカーボンの実現など、省エネルギー化や低炭素化を優先的に進めるべき
- ７．今後の市の財政状況を考えて、施設同士の統廃合や複合化を優先的に進めるべき
- ８．よくわからない
- ９．その他（ ）

[illegible]

8